

学 区 審 議 会 会 議 録

1 開催日時

平成28年8月5日（金） 午後3時～4時

2 開催場所

成田市花崎町760番地
成田市役所5階503会議室

3 出席者

（委員）

柳鶴委員、高山委員、濱田委員、田丸委員、杉原委員、秋山委員、
寺内委員及び大木委員（欠席2名）

（事務局）

関川教育長、伊藤教育総務部長、鬼澤教育総務課長、江邨学務課長、
林課長補佐及び大嶋管理主事

4 議題

報告第1号 指定学校変更・区域外就学の状況について

報告第2号 成田市立小学校及び中学校の児童生徒数の推移について

その他

5 議事(要旨)

報告第1号 指定学校変更・区域外就学の状況について

（要旨）

平成27年度に指定学校変更・区域外就学の手続きを行った人数は、
合計429名であった。指定学校変更については278名であり、区域外
就学により他市町から本市の小中学校への転学者数は91名、本市から他
市町の小中学校へ就学している者が60名という状況であった。

また、平成28年度における新入学児童生徒の指定学校変更・区域外
就学の手続きを行った者は、177名であった。指定学校変更について
は157名であり、区域外就学により他市町から本市の小中学校へ転学
者数と、本市から他市町の小中学校へ就学している者がそれぞれ10名
ずつという状況であった。

報告第2号 成田市立小学校及び中学校の児童生徒数の推移について

（要旨）

小学校については現在から平成34年度まで、中学校については現在か
ら平成40年度までの児童生徒数の推移を報告し、将来的な学区や学校
規模の在り方について、学区審議会委員から意見をいただいた。

(主な質疑及び意見)

委員 成田小学校は児童数が増えていくが、保護者から学区の変更を求める声は上がっているか。

事務局 現在のところ、保護者から学区の変更を求める声は、教育委員会に届いていない。成田小学校は保有している教室数が多く、児童数が増えても対応できる見通しである。

委員 豊住小学校において「0.5」という表記があるが、これは何か。

事務局 複式学級という意味である。複式学級が発生している学校においては、県費の増置教員を活用して学級を開いている現状がある。また、複数の複式学級が発生した場合には、市教委としても、小規模学校支援教員を配置して支援を行っている。しかし、市が雇用した職員は担任を補助することはできても、学級担任となることはできないため、学校としては困難な状況になると考える。

委員 豊住小学校の保護者から統合を求める声は上がっていないか。

事務局 豊住中学校を統合する時に、地区の意見として小学校だけは残してほしいという意見が出た。その意見を尊重し、今は見守る方向である。しかし、地区からの要望があれば検討していきたい。

委員 生徒数が増える見込みの久住中学校については、校舎の問題はどうか。

事務局 校舎を増築し、平成30年4月から使えるように準備をしている。

委員 小学校を統合した場合、教職員の数はどうなるのか？

事務局 最近の例だと統合後の2年間、千葉県独自の加配として1名多く教職員の配置があった。

その他

(委員からの提案等は、なし)

6 傍聴

(1) 傍聴者

2人

(2) 傍聴の状況

傍聴要綱に反する行為は認められなかった。